

ふるさと歴史散歩119

～松前史談会レポート～

西高柳1番地を訪ねるII

森田^{らいしきゆう}雷死久は、明治5年に西高柳に生まれた。明治25年に真成寺(伊予市上唐川)の住職となり、唐川小学校教員を勤める。そのころ河東碧梧桐^{へきことう}に師事し、雷死久と号した。明治33年に根岸・子規庵で催された第4回蕪村忌の集合写真に彼の若いころの姿が写っている。

重信川には、中川原橋・出合大橋・出合橋・川口大橋がかかる。これらは、中川原の渡し・出合いの渡し、今出の渡しのあった場所である。西高柳の出合いの渡しは、その中でも最も大切な役割を果たしてきた。

今回の一番地を巡るコースは、まず竹の鼻の一番地から新田川に出て、柵櫃^{せんたん}投げ樋門を見た。重信川から取水するこの樋門は、水田が増え水の不足してきた北川原に千反分の用水を確保し、塩谷組にも新田開発を可能にした。現在、樋門は大改修中であり鎌投げの石積み工法や波止浜塩田の南蛮樋門の技術を参考にした多くの工夫を見ることが出来る。近くには、幻の出合駅の跡がある。「松前史談」31号表紙写真を参照。

稲荷神社がある小字は、石楠(しゃくなげ)。そのまわりには、宮川原・宮東・宮南・宮西・鳥居元がある。集落の中央を東西に横切るのは、今も往還と呼ばれる主要道。大洲街道と合流して出合いの渡しに出る。渡しを過ぎた旅人は三津へ、また、お城下を目指した。



1 出合いの渡し跡
大洲から郡中を過ぎた旅人が重信川に到り松山城を遠望



2 稲荷神社の拝殿
四十七士の絵馬、俳額を見る。右奥に菅谷半之丞の絵姿

4月18日(土)のふるさと歴史散歩は、北川原1番地を訪ねます。

問 松前史談会(鷺野) ☎ 984-5439

Boys&Girls,Be Ambitious!

頑張る子どもたちを紹介します



アイスホッケーで1つでも多く勝利を

佐伯 嶺 くん 岡田小6年・大間

Saiki Rei

岡田小学校6年生の佐伯嶺くん。アイスホッケーを頑張る男の子です。

アイスホッケーを始めたのは6歳のとき。友達がしていたアイスホッケーに興味を持ったことがきっかけでした。競技を始めて6年がたった今でも、嶺くんは「サッカーなどと違って6人对6人の競技で、友情も深まります」と笑顔で話し、すっかりアイスホッケーにはまっています。

でも、楽しいことばかりではありません。「氷上の格闘技」とも言われるアイスホッケーは、体の接触が多く、防具をつけているもののケガも尽きません。嶺くんも去年、骨に穴が空いてしまいました。それでも「やめたいと思わなかった」ときっぱり話す嶺くん。12月に行われた中四国九州の大会では、メンバーの一員としてチームの優勝に貢献しました。

中学校に進学しても、アイスホッケーを続けたいと話す嶺くん。「1つでも多く勝てるように頑張りたい」と話し、ハンドリングの練習のほか、家でもランニングや縄跳びをして努力を続けています。

チームの勝利のためー。これからも強い心で、ひたむきに努力を続ける嶺くんの挑戦は続きます。

1歳です。よろしくね

もりざね こはる
森實 心陽 ちゃん

昌農内
平成26年4月30日生
(父)大輔さん (母)佳奈さん

心陽の笑顔が皆大好きだよ。
元気いっぱい大きくなってね。



背景が明るい横長の写真(デジタルデータも可。USBは不可)を持参してください。
*先着6人です。

6月に1歳になるお子さん募集

募集期間 4月1日(水)～4月30日(金)
▶総務課広報情報係 ☎ 985-4132

おうちで給食

74 おからクッキー



【エネルギー 175kcal(1人あたり)】

Point
大豆の搾りかすである「おから」には、大豆の栄養素が多く残っており、血液をきれいにするほか、便秘改善、美容にも効果があります。
昔は貴重な食材でしたが、食が豊かになった今では食卓にのぼる機会も減っています。おからは、お惣菜だけでなく、おやつなどにも幅広く利用できます。

●材料● (4人分)

小麦粉……………60g	おから……………32g
ベーキングパウダー…小さじ1/2	きなこ……………大さじ2
バター(有塩)……………24g	いりごま……………大さじ1
砂糖……………大さじ4	牛乳……………大さじ2

●作り方●

- 1 ボウルにバターを入れ、少しずつ砂糖を加えながら、やわらかくなるまで練り混ぜる。
- 2 1にふるいにかけた小麦粉、ベーキングパウダー、おから、きなこ、いりごまを入れ、ざっくりと混ぜる。
- 3 2に牛乳を少しずつ加えながら混ぜ、生地をまとめる。
- 4 生地を丸めるか、スプーンでおとし、180℃のオーブンで約20分焼く。